

事業報告書

	事業名	障がい児の保護者支援の啓発推進と居場所づくり
	グループ名	障がい児の保護者支援の啓発推進と居場所づくり実行委員会
代表 団 体	名称	NPO 法人ペアレント・サポートすてっぷ
	住所	倉敷市粒浦 217-2
	担当者	安藤希代子
	電話番号	086-431-1651
	E-mail	Parents0322@gmail.com

1 事業の概要

申込時に提出した様式第2号の3(2)「事業の概要(おおすじ)」を転記してください。

総社市で障がい児の保護者支援の啓発講演会を行い、倉敷市の団体「NPO 法人ペアレント・サポートすてっぷ」のノウハウを総社市の団体「ライフサポートいちご畑」が「うさぎカフェ」で学んだあと、総社市で「障がい児の保護者の居場所」を1日 OPEN させる。

2 目標の達成状況

事業実施前に締結した「成果の合意書」に記載した目標を転記し、その達成度について、1から5の5段階で自己評価してください。評価の目安は、計画通りの成果が出た場合を100とし、100以上が「5」、80～99が「4」、60～79が「3」、40～59が「2」、0～39が「1」としてください。なお、評価に当たっては、「成果の合意書」において目標ごとに定めた指標を基準にしてください。

(1) ノウハウの広がり

(ア) 短期アウトカム及びアウトプットの達成度

種別	目標	達成度
短期アウトカム	「ライフサポートいちご畑」が、本事業で学んだことをもとに、平成30年度の事業計画を立てる。	5
アウトプット	倉敷市の「うさぎカフェ」にてスタッフ体験および営業終了後勉強会を実施し、「ライフサポートいちご畑」メンバーがそれを受講する(実施日数5日間)	3

(イ) 上記の達成度にした理由

- 短期アウトカムに関しては、
年間の事業計画を、課題解決のための方策等を反映した形で立てることができたため。
- アウトプットに関しては、
当初 10 名を予定していたが、実際の受講者が 6 名であったため。

(2) 地域課題の解決

(ア) 短期アウトカム及びアウトプットの達成度

種別	目標	達成度
短期アウトカム	総社市で、障がい児の保護者支援の必要性についての認知・理解が進み、応援してくれる人が増える	5
アウトプット	総社市で障がい児の保護者支援に関する講演会、1日居場所づくりを実施する	4

(イ) 上記の達成度にした理由

- 短期アウトカムに関しては、
指標 1 「新聞・テレビ・ラジオ等に取り上げられる」 1 件 (ラジオ…FMくらしき)
指標 2 「アンケート結果」
① 支えや安心感 事業実施後 90%
② 仲間の存在 事業実施後 100%
③ 保護者支援展開への期待 事業実施後 100%
指標 3 「活動に参加、応援したい人の数」 事業実施後 30 人
以上のような達成度であったため。
- アウトプットに関しては、
(講演会) 台風が来て大雨警報が出ている状況であったにも関わらず、スタッフ以外の一般参加者が 45 名であったため。
(1日居場所づくり) 初回にも関わらず、スタッフ以外の来場者が 48 名であったため。

3 事業の課題

事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。

- 人材面…「1日居場所 かふえ Buddy」実施後、現在まで月2回ペースで「かふえ Buddy」を継続実施（3月末までで合計9回実施）しているが、人材は不足気味であり、随時募集中。現状は常時ではないが3名くらいはスタッフを確保できている。今後、仲間を増やしていけるよう年間を通して心がけ、探していく。
- 資金面…現在のところ「保護者の居場所かふえ Buddy」の収支は赤字状態である。継続運営していくためには、開催費用に充てられる程度の利益を出すように運営していかなければいけない。メニューや運営体制について今後、検討が必要である。また、収支状況改善のためにも、毎回コンスタントな参加者数の確保は必要となる。参加者集めのためには宣伝が必須であるため、チラシの印刷費なども必要。資金不足の当面の対策として、30年度に関しては「総社市特色ある社会教育事業実施補助金」（上限8万円）に申請予定。
- 物質面…居場所を定期開催するための場所が必要（荷物を置く場所も現在は無いため、活動のたびに持ち運びに苦勞している）。当面は清音福祉センターで活動するが、既存の場所で、活動場所兼物置として貸してもらえないか現在打診中。2、3候補有。

4 事業完了後の取り組み

申込時に提出した様式第2号の5「事業完了後の取り組み」を、事業の実施成果を踏まえ、再度検討した上で記入してください。

- (1) 主となる団体名 ライフサポートいちご畑
- (2) 取り組みの概要

現状のペース（月2回開催）で活動しつつ、固定の活動場所が確保でき次第、次の展開を目指します。

当面は、場所探し・資金調達・人材探しを年間を通して行いつつ、運営上何か悩んだときには随時 NPO 法人ペアレント・サポートすてっぷに相談しながら、保護者の居場所を絶やさないことを大事に、活動をしていきます。 /

5 事業実施記録

実施した事業の詳細を記入してください。

実施内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
居場所づくりについての座学	10/6	うさぎカフェ (倉敷市粒浦 217-2)	4人	4人(いちご畑 メンバー)
うさぎカフェでの現場実習	①11/6 ②11/9 ③11/21	うさぎカフェ (倉敷市粒浦 217-2)	①2人 ②2人 ③2人	①2人 ②2人 ③2人 (いちご畑メ ンバー)
保護者支援啓発講演会	10/22	総社市総合福 祉センター	15人(+いちご 畑メンバー9 人)	45人(講演会来 場者数)
総社市における「1日居場所 か ふえ Buddy」	11/19	清音福祉セン ター	2名(+いちご 畑メンバー8 人)	48人(居場所来 所者数)
次年度事業計画策定	3/26	うさぎカフェ (倉敷市粒浦 217-2)	2人	2人

※「かふえ Buddy」は「1日居場所」開催後も月2回ペースで継続中。

収支精算書

	所属・役職	氏名
経理責任者	NPO法人ベアレント・サポートすてっぷ 副理事長	石川圭子
経理担当者		

1 収入の部

科目	内訳	予算額(円)	実績額(円)	備考
補助金		288,000	288,000 281,000	
その他		10,000	13,198 20,198	
収入合計		298,000	301,198	(支出合計と一致)

2 支出の部

科目	内訳	予算額(円)	実績額(円)	備考
人件費	スタッフ人件費	121,000	117,000	
謝金		0	0	
旅費交通費	倉敷市→総社市交通費	12,000	8,550	
消耗品費	講演会装飾品材料費他	10,000	30,310	
印刷製本費		0	0	
通信運搬費	チラシ・ポスター発送	20,000	6,950	
保険料		1,000	0	
使用料・賃借料	講演会会場使用料	12,000	9,800	
外注費・委託費	ポスター・チラシ	112,000	108,864	
対象経費計		288,000	281,474	
食糧費	講演会スタッフ弁当代	10,000	19,724	
その他		0	0	
対象外経費計		10,000	19,724	
支出合計		298,000	301,198	(収入合計と一致)

(記入上の注意) 予算額は申込み時に提出した様式第3号の内容を転記してください。